

## 診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院看護部では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご自身やご家族の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

### 【対象となる方】

虎の門病院移植後長期フォローアップ外来を2018年9月1日 ～ 2019年9月30日の期間に受診された成人患者（20歳以上）の方

### 【研究課題名】

虎の門病院における同種造血幹細胞移植後長期フォローアップ外来受診患者の皮膚症状と看護介入、患者のセルフケアに関する実態調査

### 【研究の目的・背景】

#### 《目的》

虎の門病院における同種造血幹細胞移植後の長期フォローアップ外来を受診している患者の皮膚症状の出現状況と看護師の皮膚に対する介入内容、患者のセルフケア状況を明らかにし、効果的な看護介入方法を検討していきたいと考えます。

#### 《研究に至る背景》

同種造血幹細胞移植後皮膚症状はよくみられる症状の一つです。今回、皮膚症状と看護介入、患者のセルフケアに関する実態調査を行い、同種造血幹細胞移植後フォローアップの看護外来においてより効果的な介入に繋げていきたいと考えました。

### 【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2019年12月24日 ～ 2024年3月31日

### 【単独／共同研究の別】

虎の門病院単独研究

### 【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は保管責任者である虎の門病院、若本恵子のもと研究終了

後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【利用する診療情報】

診療情報：診療録、看護記録、慢性 GVHD 問診表

【研究代表者】

虎の門病院・看護部 ・ 若本恵子

【虎の門病院における研究責任者】

看護部 ・ 若本恵子

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2020年1月31日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 看護部 ・ 柳沢ちづる

電話 03-3588-1111(代表)